

三原城跡

周遊散策絵図



お問い合わせ
三原市歴史民俗資料館
〒723-0004 三原市館町二丁目5番2号
営業時間 10:00～16:00
定休日 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始(12月28日～1月4日)

学芸員おすすめ!

見どころ解説



① 三原市歴史民俗資料館
(うきしろミュージアム)
三原の祭りや城、小早川隆景について子どもから大人まで楽しめる施設です。リニューアルでさらに見やすくなった資料館へぜひお越しください。

② 天主台跡
JR三原駅から上がることができます。(毎日6時30分～22時)
天主閣は築かれませんでした。天主台石垣の西側と東側では、積みれた石の形や石の積み方が異なります。

③ 歴史公園
お濠沿いに江戸時代の西国街道の様子を復元した公園で、平成29年に開園しました。毎年11月の三原浮城まつりのメイン会場として賑わいます。

④ 中門
ペアシティ三原に入る通路部分には、江戸時代には門が建っていました。お濠は埋め立てられて、東西の幅は半分程度になっています。

⑤ 船入櫓跡
石垣の隅(角)は算木積みと呼ばれるもので、江戸時代以降に築かれたと考えられます。
南東隅では、岩の上に石垣の石が積み重ねられている様子を見ることが出来ます。

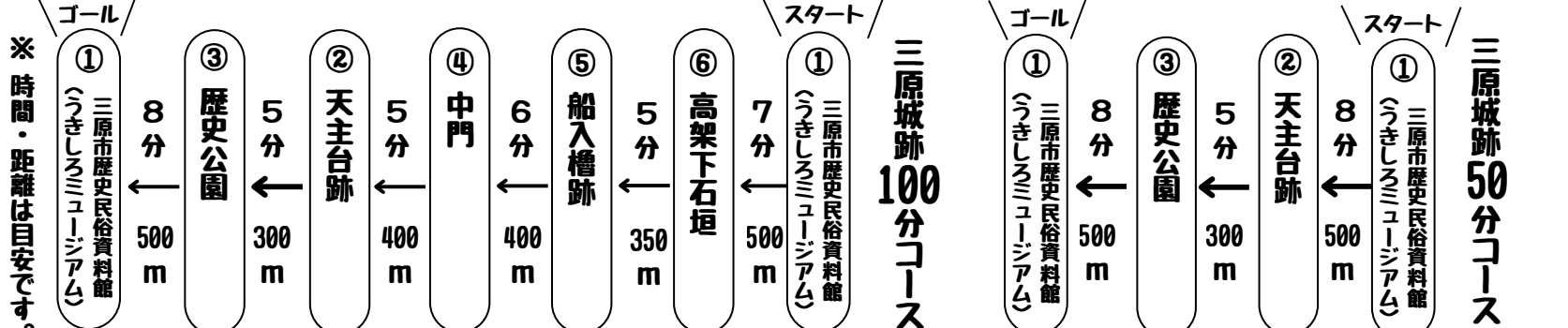
⑥ 高架下石垣
JR三原駅の高架下に三原城の石垣が残されています。
新幹線三原駅建設工事の際に一度石を解体した後、積み直されています。

⑦ 水刳
川の流れを石垣が受け止め、流れを緩やかにし方向を変えることで、城内を水害から守る役割を果たしました。

⑧ 酔心山根本店
株式会社酔心山根本店は、横山大観が愛した「すいしん」の蔵元です。昭和初期の趣を残す事務所と土蔵は国の登録文化財になっており、西国街道の景観を今に伝えています。
※外観のみ見学可

⑨ 宗光寺山門
山門は小早川隆景が新高山城から移築したと伝わりますが、最近の研究では現地で新築した門であることが確認されています。国の重要文化財に指定され、桃山時代をしのばせる豪快な手法が見られる貴重な遺構です。

⑩ 大島神社
三原城が築かれる前は天主台のあたりにありましたが、現在の場所に移されました。山へ続く鮮やかな赤い連立鳥居がSNS映えスポットです。石段を登った高台からは、三原の町並みや瀬戸内海を一望できます。



三原地図さんぽ

三原市が保有する古地図をオンラインマップサービス「Stroly.com」で公開しています。地図上に現在地が表示されます。
三原市内を散策される際に、ぜひご覧ください。

備後國三原城繪圖



市重要文化財
紙本著色
備後國三原城繪圖